

対象疾患	レジメン名
大腸癌	mFOLFOX6

### 使用抗がん剤

No.	抗がん剤名	投与量	投与方法	投与時間	投与日
1	エルプラット注	85mg/m <sup>2</sup>	DIV	120分	d1
2	5-FU注	400mg/m <sup>2</sup>	DIV	15分	d1
3	5-FU注	2400mg/m <sup>2</sup>	DIV	46時間	d1~d2
4					
5					

投与間隔(1コース期間): 2週間

コース間での休薬期間: 12日

総コース数: 効果が認められる間(術後補助化学療法では12コースまで)

特記事項: レボホリナート注 200mg/m<sup>2</sup>

Rp.7の生食投与量は5-FUと合わせて全量100mL

### プロトコール

Rp.	薬剤名	投与量	コメント
Rp.1	生食 (ルートキープ)	100mL	
Rp.2	アロキシ静注バッグ(0.75) デカドロン注(3.3)	1キット 2A	15分
Rp.3	生食(100) 硫酸Mg補正液(20) カルチコール(5)	100mL 1A 2A	30分
Rp.4	エルプラット注 5%Glu(250)	上記投与量 250mL	120分(Rp.5と同時投与)
Rp.5	レボホリナート注 5%Glu(250)	上記投与量 250mL	120分(Rp.4と同時投与)
Rp.6	5-FU注 生食(50)	上記投与量 50mL	急速静注 15分
Rp.7	5-FU注 生食	上記投与量 全量100mL	46時間(2.5mL/h) 5-FUと生食で全量100mL 5-FUの濃度が高いため全量100mLでOK
Rp.8			